

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2570



しゃつきょう
人形：石橋
武田縫殿介兼清 作
面：獅子口
羽生光長 作



版画 田中一郎
本庄まつり

大事
今を
に

Contents

ガバナーメッセージ	2	ロータリー財団部門セミナー報告	14
ポリオ・プラスの原点		識字率向上セミナー報告	15
ロータリー財団月間	3	第二回諮問委員会開催される	16
ガバナー公式訪問報告	6	今月の表紙	
ロータリー財団奨学学友委員会		表彰	17
第1回オリエンテーション報告	11	新入会員の紹介・訃報	18
米山奨学生との研修旅行	12	11月・12月のスケジュール・文庫通信	19
第1回ブライダルパーティー開催報告	13	9月度 出席及び会員数報告	20

国際ロータリー第2570地区
2009-10年度ガバナー
加藤 玄静

ガバナー事務所
〒367-0041 埼玉県本庄市駅南2-2-1 埼玉グランドホテル本庄2F
TEL:0495-22-8035 FAX:0495-22-8036
E-mail: info2009@mail.rid2570.gr.jp

11

2009.11.1

～今を大事に～

ロータリーのビジョンを 実現させる R 財団

ガバナー 加藤 玄静



月間とは、ロータリーの事業を強調し、理解を仰ぐ事であります。国際ロータリーの2007～2010年度の長期計画で「使命とビジョン」が明確に示されております。

ロータリー・クラブの世界的連合体である「国際ロータリー」の使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、事業と専門職及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて、世界理解、国際親善、世界平和を推進するための「超我の奉仕」に対するその献身が、あまねく認知されることでもあります。

これにより、「中核となる5つの価値観」と「7つの優先事項」がありますが、これにつきましては石川嘉彦研修リーダーをはじめ、各担当の専門委員長より所見をお願いしてありますので、是非熟読をして実践に移して頂きたいと思っております。

ポリオ・プラスの原点

パストガバナー 石川 嘉彦 (人間RC)



皆様ご存知の通り財団は1917年のRI会長アーチ・クランプが「ロータリーが基金を作り、全世界的な規模で、社会奉仕の分野で、何か良い事をしようではないか」と提唱した事から始まりました。そしてこれが1928年にロータリー財団と改称されました。



すなわち世界最大の国際的な団体であるロータリーこそが力を発揮して、世界平和の推進に働くべきであると言う事です。特にWCSのような単独のプログラムも大変価値がありますし、世界保健機構（WHO）やユニセフに対しての支援も良いでしょう。

RIでは1985年度よりポリオ撲滅運動「ポリオ・プラス」プログラムを公式に開始、2005年ロータリー創立100周年の記念に、地球上からポリオを完全に撲滅しようと言う計画でした。現在までに20億人の子供達が予防接種を受けた結果、500万人がポリオによる身体麻痺の後遺症を免れ、25万人以上が死を免れました。このプログラムは現在最終段階に入っていますが、残念ながらポリオは未だ4カ国にスポット的に発生しております。

ポリオ撲滅運動はもともと東京麹町RCの山田 彝（つね）さん、峰 英二さんのWCSから始まったものです。このお二人は1985年以前にネパールで結核予防の医療奉仕をしてホテルへ帰る途中、公園の茂みから出てくる動くものを見つけました、何か動物かなと思ひ身構えた二人の前に小児麻痺のために四肢の麻痺した子供がいざり出てきたのを見た時愕然とし、ポリオ撲滅を決意したのです。

ロータリー財団月間

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団部門委員長 小池 貞作 (寄居 RC)



各クラブ会員の皆様、平素のロータリー財団に対するご支援ご協力に心から感謝を申し上げます。

2009～10年度R財団管理委員長の思い

今年度ロータリー財団の管理委員長は グレンE.エステス、シニア 元RI会長です。

管理委員長は、目標を定めて会員全員が行く先をしっかりと見据えて、目的地を見失うことなく道を歩むことだと説いております。

そして2009～10年度の目標として、

第1の目標は、ポリオの撲滅である。この目標は撲滅が達成されるまでロータリーを挙げての主要な目標となります。ポリオ撲滅にロータリー財団が直接果たすべき役割は、「2億ドルのチャレンジ」を支援し、ポリオとの闘いが続いている事実を広報することです。

第2の目標は、未来の夢計画の6つの重点分野を通じて、より良い世界を築くために財団をさらに充実させていくことです。

- ・ 平和と紛争予防 / 紛争解決
- ・ 疾病予防と治療
- ・ 水と衛生設備
- ・ 母子の健康
- ・ 基本的教育と識字率向上
- ・ 経済と地域社会の発展

第3の目標は、未来の夢計画の実施です。未来の夢計画が目指すのは、財団に新しい活力を吹き込み、財団がロータリーの奉仕の新世紀を支えられるようにすることです。

第4の目標は、財団が末永く良いことが続けられるよう、「毎年あなたも100ドルを」と恒久基金を支援することです。

財団管理委員長は、4つの目標を提示しました。私達は、決して大きな支援でなくても、このプログラムに参加した誇りと自信を持ちたいものです。

今年度も、温かいご支援をお願い申し上げます。

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団推進・補助金委員長 柴崎 典一 (深谷 RC)



「毎年あなたも100ドルを」

世界では今も尚、20億の人々が飢餓と貧困に喘ぎ、10億の人々が清潔な水も飲めずに暮らしており、26億の人々が不衛生な環境下での生活を余儀なくされております。そして毎年、2万6千人もの幼い子供の命が無残にも失われているのが現状です。

このような地球規模の人道救済ニーズに対しては、クラブ単位での対応は不可能なものがあります。

ロータリー財団は、ロータリアンの善意の寄付金を基金として、国際ロー

タリーが推進する世界社会奉仕活動を支援しています。国際ロータリーのロータリー財団は、貧困と飢餓の追放、保健と衛生環境の充実、清潔な水の確保などの支援と共に、人間性尊重を基本概念として、諸々の根源である非識字者の一掃を目指し、世界各地で多額の資金援助を行っております。

全ロータリアンが毎年 100 ドルを寄付する事により、全ロータリアンが財団プログラムに参加する事になります。なんと素晴らしい事でしょう。貴方も毎年 100 ドルの寄付をして、財団の友になる事でご協力をお願いします。

現在の地区補助金制度が始まって 6 年目となります。本年度の地区補助金総額は 24000 ドルです。各クラブでご利用頂きます金額は 1000 ドル以上 2000 ドル限度となります。実施するプログラム（社会奉仕事業）は補助金と同額か、或は同額以上のクラブ負担金と合わせて行います。事業の内容は人道性を伴うもので、現金援助ではなく物資によるものです。クラブやロータリアンが企画し、参加して行います。前期 6 クラブ、後期 6 クラブを予定しております。奮ってご応募下さい。

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団奨学学友委員長 松本 光司（坂戸さつき RC）



1964-65 年度 RI 理事会は、毎年 11 月 15 日を含む 1 週間をロータリー財団月間とする事を決めました。その後、1983-84 年度に、11 月をロータリー財団月間と決めました。

財団の奨学金事業及び、人道的事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施する RI 指定の月間です。

ロータリー財団の国際親善奨学金はロータリー財団発足以来、民間レベルとしては世界最大規模の奨学制度です。ロータリー財団奨学金の目的は、男女を他国の教育機関で勉学させることにより、受入国の人々に対する優れた

「親善大使」として行動しています。

2570 地区はこれ迄に 138 の奨学生が海外へ派遣され国際理解を深めています。2010 ～ 11 年度派遣の国際親善奨学候補生は井川麻里子さん（新所沢 RC）大和美桜さん（坂戸さつき RC）友邊明香さん（新座 RC）根井麻未さん（志木 RC）以上 4 名です。

地区より世界平和フェローへの推薦を行ってまいりましたが、金子由佳さんが 2010 年 2 月よりオーストラリア・クイーンズランド大学へフェローと致しまして留学の予定になりました。

帰国後の奨学生は学友として、又、2570 地区と諸外国との懸け橋として、自己の体験、諸事情を帰国報告として発表を致して居ります。又財団月間、セミナー等でロータリアンの皆様に帰国報告の機会を心待ちに致して居ります。

学友の皆様は年 5 回のオリエンテーションはもちろんですが、学友会ニュース、懇親会、同窓会、選考、奨学生対応等、他地区に先んじての活動を頂いて居ります。

奨学学友委員会はこのような機会を通して国際親善奨学生と国際ロータリー及びその財団間の関係と、その関係に対する認識の強化を目的とし、国際親善奨学生がロータリーと生涯を通して関係を持ち続ける事を目標と致して居ります。財団月間に因み更なる財団へのご理解とご協力を併せてお願い致します。

ロータリー財団月間に寄せて

GSE 委員長 吉田 靖夫（志木 RC）



GSE とは Group Study Exchange の略で、外国との青年職業人を対象にした体験学習システムです。当 2570 地区では 3 年毎に実行しております。

前は 2 年前にアメリカのケンタッキー州で行われました。従って次の実行年度は来年の西川ガバナー年度になります。今年はその準備年です。

一方で 3 年に 1 回と言うのには欠点もあります。間がありますのでロータリーのメンバーにも中々理解して貰えないことです。そこで我々の仕事としては、メンバーの募集・スケジュールの



作成等々準備段階でやらねばならぬ仕事は沢山ありますが、啓蒙活動もその大切な一つです。

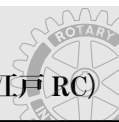
GSEは青年職業人が対象であるから、それを考慮した事業内容にしなければならないこと、1ヶ月の長期に渡りお互いのメンバーを交換し合う互惠交換であるからメンバーは、その期間の職場での融通がきく人であること。相手国の原語がそこそこ理解できること、等々種々の条件を考えるとそれを満たす人を探すだけでも大変であります。是非多大なるご協力をお願いします。

始に皆様をお願いしたいことがあります。我々の最初の仕事は、派遣の団長を選ぶ事から始まります。団長は当地区所属のロータリアンでなければならないという規約があります。私は前回のGSEで団長としてスバラシイ経験をさせて頂きました。又、同行した4名の青年達の成長も目の当たり見る事ができました。今回又、委員長をお引受けしたのも是非とも多くの人に、もっとこのGSEのスバラシさを理解して頂き、さらに発展させたいという思いからです。

来年の1月までには団長を決めなければなりません。是非ともどなたかの立候補をお待ちしております。

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団世界平和フェロー担当 福山 健朗 (川越小江戸 RC)



ロータリー世界平和フェロー (ロータリー・ワールド・ピース・フェロー)

平和と戦争解決を目指す国際問題研究のためのロータリー・センター (平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター) は、世界で提携している7つの大学にあります。(日本の国際基督教大学もその中の1つ) 世界平和と国際協力の問題に打ち込む個人が、7つの大学の1つに留学して、2年間の修士課程で、国際問題研究、平和問題研究に従事できるように機会を提供するものです。(6センター7大学)

世界平和フェローシップは中々馴染みのうすい方が多いのではないかと思います。それは日本ではまだ8期生19名しかフェロー (奨学生) が選ばれていないからだだと思います。(2570地区からはまだ選ばれていませんでした) 又、海外から日本に来ているフェローに当地区からのカウンセラーが就いていませんでした。ですからこのプログラムを知る機会が少なかったのだと思います。

しかし本年度ついにこのプログラムに2570地区からフェローが選考されました。金子由佳さんです。金子由佳さんはJICAで働いております。そして国際平和協力をさらに磨きをかけたいと考えこのプログラムを受け、見事に合格いたしました。これは非常に大変な事です。世界中の候補者は世界レベルの審査により、(世界競争制) 約70名の世界平和フェローが選ばれます。(各大学約10名ずつ) 金子由佳さんが研究のために留学する大学はオーストラリアのクイーンズランド大学です。日本でのカウンセラーは野中弘之のバスター (熊谷東RC) がお務めになります。推薦クラブは熊谷東ロータリークラブです。

2年後にはスキルアップして帰国した金子由佳さんが、地区のイベントや各クラブへ訪問して卓話をして頂ける機会がたくさんできると思います。その時にはたくさんのロータリアンが、この世界平和フェローの意味、意義が理解できるのではないかなと思います、今から楽しみにしております。

クラブ名称変更のお知らせ



旧名称 上福岡ロータリー・クラブ

新名称 ふじみ野ロータリー・クラブ

2009年10月6日 RI 理事会承認

2009 - 10 年度

ガバナー公式訪問 報告

今を大事に

所沢ロータリークラブ

会長 山田 和義／幹事 大野木 喜行

9月1日（火）ガバナー公式訪問が行われ、加藤ガバナー、佐藤ガバナー補佐においでいただきました。

12時30分より始まった例会に続いて、クラブ協議会が開催され、ガバナー補佐による講評をいただきました。ガバナーから卓話もいただき、午後2時に予定していたスケジュールが全て終了しました。

午後2時からの懇談会では、新入会員とガバナー、ガバナー補佐が和気藹々に懇談され、ロータリーについての有意義なお話をする機会ができました。

その後、梅沢パストガバナーの御好意で、

文化幼稚園自然観察園にご案内し、ガバナー、ガバナー補佐をはじめ、会員にとって充実した1日を過ごすことができました。



新所沢ロータリークラブ

会長 目黒 誠／幹事 鹿島 敏男

9月1日（火）、加藤ガバナー、佐藤ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が開催されました。例会に先だつての入会3年未満の会員との懇談会では、ガバナー、ガバナー補佐とともに、ロータリーについて有意義な懇談をする機会ができました。

例会に続いてのクラブ協議会は、会長及び委員長の活動方針の発表が、ガバナーの方針に添い、年度計画書の棒読みではなく、各自みずから考えていることを自己表現した良いものであったと自賛しています。このため当初90分を予定していた協議会は、大幅な延長の150分になり、遠方よりお見えの加藤ガバナーには多大のご迷惑をおかけしたことをお詫

びいたします。おかげさまで、会員にとって充実した1日を過ごすことができました。



志木ロータリークラブ

会長 名畑 豊文／幹事 清水 和之

9月2日（木）、志木ロータリークラブに於いて、第2570地区ガバナー加藤玄静様をお迎えし、公式訪問が行われました。

当日は朝より当志木クラブ役員と志木市内を視察して頂き、社会奉仕活動の一端を紹介させていただきました。

その後、入会三年未満の会員2名を加えフレッシュマンセミナーとして、手本となる先輩会員の話を自身の活動経験に反映させたとても解り易いお話でした。昼食後の例会では加藤ガバナーより卓話を頂き、理論・理屈だけでなく実践することの大切さを豊富な経験を通してのお話があり、例会後のクラブ協議会では、加藤ガバナーより適切な講評、総評を

頂き、今後の活動の意識向上が図られました。

来年度、西川ガバナーを輩出する当クラブにとって、加藤ガバナーに直接触れる機会はとても重要であり、改めてガバナー輩出クラブとしての姿勢に身が引き締まる日でもありました。



皆野・長瀬ロータリークラブ

会長 山田 利明／幹事 黒澤 徳樹

平成21年9月3日（木）に今年度のガバナー公式訪問がありました。天気も良く気持ちの良い日でした。又、例会場は、景勝地長瀬の河川に面した木々の中にあり、避暑地のようなすばらしい場所です。加藤ガバナーもこの例会場については、大変気に入っているようで、荒川の清流の流れる水の音が聞こえ気持ちの良い場所とお褒めの言葉を頂きました。

午前11時より入会3年以内の新人との話合いがあり、新人2人も加藤ガバナーのRCに関する話を聞き、理解を深めたと思います。

昼食をはさんで、12時30分より通常の例会に入りましたが、会長の話として、今年度は神秘的な数字の話を主としていますと報告しました。それは、ガバナーのサブテーマである「今を大事に」を参考にして、皆野・長瀬RCでは今年度テーマとして「時々をたいせつに」とし、1秒1秒今、このときが大切

なのではないか、その基本である時、数字の神秘性を話しています。と説明しました。

ガバナーの卓話がその後30分あり通常例会を終えました。休憩を挟んでクラブ協議会を行いました。今年度の目標として、会員の人間発見を心がけ、仕事の話、又、特技を例会で発表することとしています。と話しました。ガバナーの感想として、例会を充実し、楽しいものにして下さい。とのことでした。午後4時に公式訪問を終えガバナーほか2名は帰路につきました。



深谷ロータリークラブ

会長 吉田 真人／幹事 吉田 勝敏

岡部ロータリークラブ

会長 吉田 恒／幹事 橋本 和行

深谷ノースロータリークラブ

会長 伊藤 正敏／幹事 小野 猛

深谷R.C、岡部R.C、深谷ノースR.Cの3C合同による、ガバナー公式訪問例会が9月8日（火）加藤玄静ガバナー・武田哲補佐をお迎えして行われました。

3C合同という初めての試みでありましたが、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」「今を大事に」のテーマに添った好意と友情にあふれた意義深い例会となりました。

午前11時より会長、幹事、入会3年未満の会員との懇談会が行われ、昼食後に12時30分より合同例会13時45分よりクラブ協議会という順序で、会員の協

力によりスムーズに進行できました。

新入会員との懇談の中で「次の例会が楽しみ」とか「例会に出ると心が豊かになる」というような言葉にガバナーも感激して居りました。またガバナーより新入会員に対してのフォローを忘れないようにという指導をいただきました。

例会・クラブ協議会は「21世紀に生き残れるロータリー」ということを中心にして進行されました。

ロータリークラブは、自分の家庭そして自分の職業という安定した土台の上にあるということが基本です。会員が自己の職業にそしてロータリアンとしての誇りを持って行動し、ロータリー同志だけでなく地域社会の諸団体と力を合わせることで、拡大ロータリー運動を推進でき、会員減少をカバーすることになり、それにより大きな社会奉仕運動につながっていくということです。

最後に簡単なようで難しいことですが、どんな小さなことでも少しの勇気を持って第一歩をふみ出して戴きたいということでした。

今回の3クラブ合同公式訪問で特に感じたこととはすべての活動にとって会員同志の信頼の上に立った協力体制がいかに大切かということでした。



寄居ロータリークラブ

会長 佐橋 正行／幹事 山口 正彦

外は快晴、気温27度、最近にない大変良い気候のこの日、武蔵野銀行寄居支店三階の例会場に加藤ガバナー、武田補佐による公式訪問でした。神仏に仕える身からでしょうか、あの頑健なお体から発せられるガバナーのオーラを感じました。ガバナーの卓話は、時間いっぱいの中で、国際ロータリー、そしてクラブの活動状況、また今期より取り組まれた地区リーダーシップからクラブリーダーシップへの移行についての説明がありました。

「今を大事に」この言葉はガバナーからのメッセージです。我々ロータリアンが現在日本の崩れた世相を素直に反省することで、若者たちのリーダーシップになり得べく、漫然とその日を過ごすことなく、

今を大事にしていこうと、大変素晴らしい結びの言葉で、会場は万雷の拍手にて前半を終了しました。

後半は、クラブ協議会に移り、各委員長より方針・計画等の説明があり、ガバナー補佐を交えた質疑応答が行なわれ、大変意義ある一日でした。



2009. 9. 9

狭山ロータリークラブ

会長 岡本 久之／幹事 田中 滋晃

9月11日(金) ガバナー公式訪問が実施されました。狭山ロータリークラブでは、1965年9月6日、武蔵RC(現入間RC) 会員8名を中心に、狭山市内を区域に定め、発足致しました。

今年で45周年を迎えることになります。その間、1986～87年度クラブ拡大事業として、新狭山ロータリークラブを拡大、次に1992～93年度には狭山中央ロータリークラブの拡大により狭山区域内で3クラブが誕生しました。したがって、ガバナー訪問は当クラブが最初になります。

ガバナーも早々に例会場に到着され、3年未満の会員と和やかに懇談され、皆の緊張も薄らいだ様な

感じさえしました。

クラブ協議会においては、各委員の計画に対して適格な御指導を受けました。これを機にクラブ運営に活かしていきたいと思えます。



2009. 9. 11

朝霞キャロットロータリークラブ

会長 高橋 悦次郎／幹事 醍醐 清

平成21年9月14日(月) 加藤ガバナー、西川ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問例会を開催させていただきました。

例会は、18時からでしたが、その前2時間前に私ども朝霞キャロットロータリークラブが対外的事業として4年前から実施しております黒目川花広場に「キバナコスモス」が満開絶好調に咲き乱れ摘み取り開始1日前の最高の時に、加藤ガバナーに見学して戴きまして、花広場にて会員集合の屋外記念撮影をさせて戴きました。

その後、約1時間懇談食事会を開催させていただきました。いつもの例会場で例会及びクラブ協議会を開催させていただきました。

朝霞キャロットロータリークラブ「19年間の歴史は黒目川にあり」と言う一言に総括できる記録写真をパワーポイントにまとめ15分間の写真による報告を勝瀬副会長発表後、各委員会の方針発表をもって終了しました。



2009. 9. 14

越生毛呂ロータリークラブ

会長 丸山 公晴／幹事 宮寺 守正

9月15日（火）午前10時30分、加藤玄静ガバナー、茂木地区副幹事が到着をされました。

会長、幹事、ガバナー補佐との歓談の後、11時より入会3年未満の会員との懇談会に入り、ロータリークラブ過去から現在迄の動向を、RI、ゾーン、地区と、お話を頂き、また会員一人ひとりにも気配りを頂いた懇談会でした。

場所を例会場に移し昼食の後、1968例会にて加藤ガバナーよりテーマ「21世紀に生き残れるロータリー」を目指しての卓話を頂き、理論、理屈の前に今を大事に実践する事がロータリーの進化、生存の元であるお話を頂きました。

クラブ協議会では委員会別細部にわたり講評を頂き、総評にて全体的な御指導を頂く事が出来ました。御多忙のところ懇親会にも臨席頂き、大変充実した公式訪問の1日でした。ありがとうございました。



2009. 9. 15

川越西ロータリークラブ

会長 野原 正次郎／幹事 武藤 康弘

すばらしい秋晴れに恵まれて9月16日（水）川越西ロータリークラブの公式訪問が開催されました。

当クラブの役員が準備中に加藤ガバナーが到着ししばらくティールームで待機して頂き、11時より会場控室で加藤ガバナー・西澤ガバナー補佐・当クラブ会長・幹事・会長エレクト・副会長とクラブの実情と問題点について野原会長より説明がありその後、長沢・田村 宏新入会員を交えて加藤ガバナーよりロータリークラブの説明及び会員としての心構えについて親切丁寧に話を頂きました。

例会終了後、午後1時より加藤ガバナーの卓話でRIの方針・地区の実情と会員減少等による地区運営のきびしさに対して会員増強の強い決意を伺いま

した。続いてクラブ協議会が行われました。会員減少の結果各行事縮小の中24年に及ぶ青少年スポーツ大会を9月6日開催致しました。

最後に加藤ガバナー、西澤ガバナー補佐より総評を頂き終了致しました。



2009. 9. 16

新座ロータリークラブ

会長 増田 真一／幹事 篠宮 伸行

9月17日（木）に当クラブ例会場ベルセゾンに於いて、第2570地区加藤玄静ガバナーに公式訪問をいただきました。

当日は、関越高速道でアクシデントがあり、ガバナーも大変時間を気にされて、何度も連絡をいただき御心配をお掛け致しましたが、予定通りのタイムスケジュールにて進行させていただきました。

当クラブは会員数32名（9月17日現在 女性会員3名）ですが、会員増強につきましては、純増2名を目標に入会を募っております。クラブ協議会では、14名の委員長・副委員長が3分～5分にかけての方針を述べました。特に印象深かったのは、『地球環境』という命題を捉え、加藤ガバナーが社会奉仕委

員長に「1本でも植樹を」と強く要請されたことです。

加藤玄静ガバナーにおかれましては、5時間に及ぶ公式訪問例会に於いて、御指導賜りまして誠に有難うございました。



2009. 9. 17

川越小江戸ロータリークラブ

会長 福山 健朗／幹事 発智 金一郎

ガバナー訪問、ガバナー補佐訪問時には多大なご指導を賜りまして有難う御座いました。少人数クラブの現状とそうならざるをえなかった一因についてガバナーにご理解戴きましたことを確認出来ました事が大きな収穫でありました。

合併から約1年、昨年は双方が緊張の公式訪問でしたが、今年度はとても素晴らしい雰囲気の中で、沢山の勉強をさせていただきました。

マンネリ化しがちな例会を、他地域・他クラブを訪問することで新しい発見を見つけ当クラブに持ち帰りフレッシュな時に変えていきたいと考えます。

例会出席が義務と考えるのではなく、自ら出席し

たくなるようなクラブになるためのいろいろなご指導を長時間に亘りご指導戴き有難うございました。

少人数クラブでも未来を見据え頑張っていきたいと思えます。



熊谷ロータリークラブ

会長 上林 寛／幹事 大島 伸夫

9月25日ガバナー公式訪問が行われました。

加藤玄静ガバナー、細井ガバナー補佐、本庄から真下恵司地区幹事、横尾セツ地区大会副実行委員長にご出席戴き、充実した一日となりました。

午前11:00から本年度執行部との懇談、11:30から入会3年未満の会員14名が出席し、加藤ガバナーを囲んでご指導、アドバイス等いただきまして大変実のある有意義な時間でありました。

13:00からガバナーより「今を大事に」をテーマに、ロータリーの現状、今年度の課題、目標、当クラブに対する期待など力説していただきました。

例会後、ガバナーご出席のもと第3回クラブ協議会が行われ、各委員会の今年度事業計画が発表され

ました。細井ガバナー補佐より各委員会への講評、加藤ガバナーより総評を戴き出席者全員に熱いメッセージが伝わり、当クラブの今後の運営に大変参考になりました。ご出席頂きましたガバナーはじめ3名の方々の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



川本ロータリークラブ

会長 尾関 三代司／幹事 野邊 利正

2009～10年度に付いて色々と御指導を受けました会員、今後各委員会が基本に基付き、尚一層勉強を居す事と思います。今まで依りも良く理解が出来たと反省会の中で話が出ました。17名と少ない川本ロータリークラブですが、今までと違う方向にと昨年度から取り組んで居ます所に、今回ガバナー加藤玄静様のご指導のもとに尚一層当クラブが目指す方針に近づくと思信しました。

ガバナーの（今を大事に）方針を各委員長どうしが話し合い、CLP持続につなぐ事に成り、会員増強につなぐ事に成ると思われました。又今大事な事は退会者を出さない事なのでは無いかなと思われま

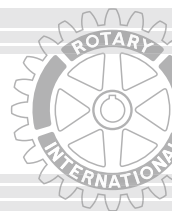
す。止をクラブ全会員が今心一つに成る時ではと思います。

私事です。二年程夜間・親睦旅行等に同伴しましたが、誰一人会員にとの話は無かったと思います。夜間例会の時には楽しい話があるよ、旅行は息抜きもとの事それを理解し入会新加入者には、クラブを見る・聴く・理解をと思います。



ロータリー財団奨学学友委員会

第1回オリエンテーション報告



ロータリー財団奨学学友委員長 松本 光司（坂戸さつきRC）

去る9月5日（土）北坂戸「オルモ」にて2010～11年度に派遣致します、国際親善奨学候補生の第1回オリエンテーションを行いました。

真下PG年度で選考致しましたのは、大和美桜さん（坂戸さつき）井川麻里子さん（新所沢）友部明香さん（新座）根井麻未さん（志木）の4名です。

尚、当日は2570地区より世界平和フェローに推薦致しておりました、金子由佳さん（2010年2月よりクイーンズランド大学に地区初のフェローとして留学予定）が急遽参加頂きました。

西川ガバナーエレクト、小池部門委員長、柴崎推進補助金委員長よりご挨拶、参加者の自己紹介の後、小池部門委員長により、R創世記ポール・ハリスに関しての卓話を頂きました。

帰国報告として2008～2009年奨学生の滝島愛

（愛アルジャー）さんより、就学先の大学は（メキシコ自治大学）教授が3万人、学生数が30万人などの帰国報告を頂きました。

学友会総会として藤村会長より役員名簿の提示があり、藤村会長、陶久副会長、長沼副会長、円谷副会長、その他担当幹事（9名）、顧問（3名）が参加ロータリアンの拍手により承認されました。

ガイダンスに移り、藤本顧問より、候補生に対して、同意書の再確認、担当の円谷、土橋さんより、1年間の予定、目的、身につけるべき事柄、等の確認として、選考試験にも勝る個々への質問で、候補生は今後に向けて、身の引き締まる第1回に成りました。

最後に顧問ロータリアンの皆様に所感を頂きオリエンテーションを終了致しました。



☆RI日本事務局からお知らせ☆

邦訳版ロータリー章典の改訂版、2009年6月版（2009年1月までの理事会決定を含む）がウェブに掲載されましたのでご連絡いたします。

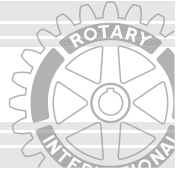
RIのウェブサイトを「会員」、「方針と手続」、「方針に関する文書」と順次リンクしていただくと関連資料にロータリー章典が掲載されておりますので、こちらからダウンロードすることができます。

<http://www.rotary.org/ja/members/policiesandprocedures/policydocuments/Pages/ridefault.aspx>

なお、直接ファイルをご覧になる場合には以下のリンク先をご利用ください。ファイルサイズは約2MBになります。

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/code_ja.pdf

米山奨学生との研修旅行



米山奨学部門 委員長 大澤 衛（和光RC）

第2570地区恒例の米山奨学生・学友生との研修旅行に今年も総勢45名で、米山梅吉記念館へ9月12日（土）～13日（日）の一泊二日で行ってきました。

例年のごとくバスの中では奨学生、学友生、カウンセラーさんそれに地区の役員による、自己紹介や米山奨学生となった印象や実感、世話クラブで感じたことなどユーモア溢れる話で盛りあがりました。

今年は少しコースを変えて、まずは「米山梅吉記念館」に直行して、見学とお墓参りのあとは、「伊豆洋らんパーク」で昼食を取ってから、霧の中、芦ノ湖・十国峠・伊豆スカイラインを通り、伊東温泉の旅館に着きました。

夕食時には奨学生のお国自慢の歌や踊りで宴会も最高潮に達しました。翌日は旅の疲れものともせず昼食を横浜中華街で取った後は、「横浜開国・開港150年記念博」を自由見学しました。

そのあと車中では、10月を中心に行う米山月間の卓話について、奨学生と地区役員で綿密な打ち合わせをしながら、一路、川越に戻りました。

米山の奨学生、学友ともこの行事を通じて日



頃からお世話になっているロータリアンにも感謝しながら、これからの日本と世界平和のために橋渡しとなってもらえる事を祈りつつ、旅をあとにしました。本当に意義のある研修旅行でした。

車中、奨学生作の俳句です。

特選 雨音に 風重なりぬ 夜の野分き

グエン・ティ・ホア（ベトナム）

武蔵野学院大学 狭山R.C

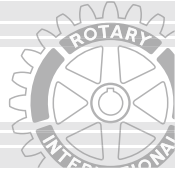
特選 霧の中 海賊船は 神秘的

邱 姿 雲（台湾）

立教大学 越生毛呂R.C



第1回ブライダルパーティー開催報告



ブライダル委員長 磯田 力彦（新所沢RC）

当ブライダル委員会では9月12日（土）に今年度第1回ブライダルパーティーを北坂戸オルモにおいて開催いたしました。今回は加藤ガバナー及び事務局の方々のバックアップを頂きながら実施いたしましたが、その為参加者は41名（男性22名、女性19名）の多きを数え、委員会としても大変に嬉しく思っております。

今回は参加者の要望として、土曜に仕事があることも考えて、開催時間を遅らせて午後4時から7時までとして実施いたしました。その結果として遅刻される方もほとんど居られず定刻に開始できました。

パーティー進行の概略は先ずそれぞれの自己紹介の後、ローテーションで一人5分間の持ち時間で話し合う。途中で休憩タイムのお茶とケーキで一息入れつつ行いました。

残った時間をフリータイムとして使い、予定の3時間はあっという間に過ぎてしまいました。今回は年齢層に幅がありましたが、男性女性の人数が同じくらいでしたので、進行もスムーズ



に実施できたと思っています。でき得れば、これらの参加者の中から一組でもカップルが誕生してくれる事を祈っております。委員、コーディネーターの方々も持ち場々々で懸命に努力していただき助かりました。

結びに梅沢パストガバナーにはいろいろとお世話になりました。紙面を借りお礼申し上げます。有り難うございました。またオブザーバーで来られた入間RC加藤さん、東松山RC内田さん、深谷ノースRC関口さんにはお出で頂き有り難うございました。

ブライダル委員会から各クラブ会員の皆様へ “ブライダルコーディネーターの募集について”

当委員会は復活後3年目に入り、加藤ガバナーの強力なバックアップのもと、鋭意活動を進めております。地区内ロータリアンの子弟、その周囲の若い未婚者に登録して頂き出会いの場を設ける。その延長として人生の良きパートナーにめぐり合い結婚に発展してゆけば素晴らしいですし、また閉塞した社会状況の中で若い諸君が少しでも夢と希望を持てるようになればと考えています。

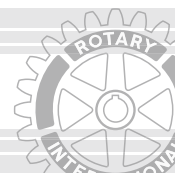
現在、委員会には男女合計140名程の方々が登録し、毎月1回相談コーナー、年間数回のパーティーを開催していますが、その相談コーナー、パーティーを実施してゆく上での介添え役としてコーディネーターの方をもっと多く必要としています。どうか各クラブ会員あるいは会

員夫人の皆様の中でこの委員会活動に参加したいと思う方は是非応募して下さい。

ガバナー事務所又はブライダル委員長へご連絡頂ければ幸いです。（コーディネーターの方には些少ですが交通費を支給させて頂きます。）



ロータリー財団部門セミナー報告



ロータリー財団部門 委員長 小池 貞作（寄居RC）

2009～10年度の「第1回財団セミナー」は9月13日嵐山町の国立女性教育会館に於て、加藤ガバナー、西川ガバナーエレクト、石川パストガバナー他役員、各クラブ会長・財団委員長など120余名が参加し開催されました。

13：30 内山副委員長の進行で開会。

加藤ガバナー点鐘、国歌・ロータリーソングの斉唱に続き役員の紹介があり、加藤ガバナーは、会員皆様の不断努力は前年度の寄附実績に集約されたと感謝の意を、西川ガバナーエレクトは皆さんと一緒に頑張って勉強してゆきたいと挨拶された。

・・・本会議・・・

○小池部門委員長は、世界のロータリーゾーンの見直しがあり、当地区は第1ゾーンの所属に変更、7月1日から実施された。

RIの事務総長エド・フタさんの報告を説明投資収益について。前期末R財団の投資収益はマイナス16,400万ドル（9月8日速報値）

続いて、ポリオ撲滅の現況報告と、チャレンジ寄付金は7月31日現在、世界で9,300万ドルに達したと。

さらにロータリー未来の夢計画の進捗状況や、ロータリー・カードの加入についてのお願いなど。

○柴崎R財団推進・補助金委員長は、2008～09年度地区寄付金の状況は好成績と謝意。2009～

10年度地区の寄附金目標を別表で。地区補助金の申請と手続、日程などについて説明しました。

○吉田GSE委員長は次年度のGSEの交換は、オーストラリア第9630地区と、期日は、2011年4月、期間は4週間とする予定です。クラブやグループにお世話になります。募集要項など決定次第ご案内。

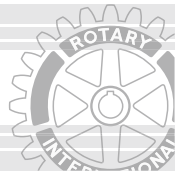
○松本R財団奨学学友委員長は学友委員会の最近の動向やR財団の教育的プログラムについて説明しました。

次年度の候補生、友邊明香さんが自己紹介し留学先や専門分野など説明。続いて帰国奨学生・西帯野なぎささんと滝島愛さんの帰国報告が行われました。

最後に質疑、加藤ガバナー講評、点鐘・・・閉会。



識字率向上セミナー報告



地区支援グループコーディネーター 小久保 富夫（新狭山RC）



9月16日識字率向上セミナーは大坂ホテル、ポップ・イン・アミシングにて開催されました。

当日は全国のカバナー・ガバナーエレクト、識字率向上コーディネーター、国際奉仕関係者55名参加のセミナーでした。

- 1、開会のことば 黒田正宏RI理事
- 2、識字率向上の意義 重田政信元RI理事
- 3、識字率向上について 田中毅元コーディネーター
- 4、3HとCLEについて 石井良昌第3ゾーンコーディネーター
- 5、識字の事例報告（3件）
 - ①識字のプロジェクトの可能性 台湾
 - ②タイ小学校図書室改修とその充実
 - ③タイ北部図書支援と識字率向上をめざして

黒田RI理事の話で八戸南RCでは中古のコンピューターを韓国の姉妹RCを通して、親のいない家庭へ送っていますが、とても喜ばれているとの事です。

途上国における学校建設、図書室の設置、図書・文具等の寄贈はハード面での人道的プロジェクトという事ができ、文字を教えることによって麻薬やエイズをなくす。

識字の低い地域ではノート、紙、鉛筆をとっても欲しがっています。文字を知らない為、農薬を飲んでしまう。「ドクロ」のマークで飲んではいけない事が解る程度。

元コーディネーターの田中 毅氏は10代の女性の識字率向上により、読み書きソロバンの出来る事は、人口勃発を抑える唯一の方法であるとの事。

神奈川の泰野名水RCでは消防署から払い下げて貰っている中古消防車をタイに無料で贈っているそうです。2t車程度の消防車ならコンテナに2台入るそうです。船で送るのに25万～30万円で送れるそうです。贈呈式の時には出席し、お土産にノート、鉛筆等を現地のショッピングで求めると日本の1/5～1/10で買えるとの事です。

今まで10年以上送っているそうですが、とても喜んでくれるので、やりがいがあるとの事です。

3月は識字率向上月間 日本においては身近でないので関心が薄いですが、識字と貧困は密接な関連があります。

世界銀行2001～2005年の報告書によると11億人が1日1ドル以下で暮らし、27億人が1日2ドル以下で生活しています。

世界で亡くなる人の1/3が貧困、又はそれに関連した原因だと言われています。また、1100万人の子供が5歳の誕生日を迎えることなく亡くなっていきます。8億人が貧困の為、毎日おなかを空かせています。

非識字者はどの地域に多いか

- ①インド30.99% ②中国20.10% ③アフリカ15.34% ④東南アジア12.95% ⑤アラブ諸国6.73%

母親の教育が大事で、世界の非識字者の1/3は女性。

これはとても危険なことです。

なぜならば女性は子供に接する機会が多く、母親が非識字であれば、その子供はまた非識字になる可能性が大きくなるからです。

したがって国連も、ロータリークラブも女性の識字率向上に力を入れております。

しかしながら、インドやアフリカでは女の子を学校に行かせようとしない地域があります。それらの地域では女性は子供を産み、家の世話さえしていれば良いと考えられているからです。

母親に十分な教育を受けさせなければ、この地域に住む女性たちは読み・書きのコミュニケーションを取る事が出来ません。そして母親が文字を読めない為に、毎年何百万人もの赤ちゃんが命を落としているのです。おなかの中でも、脳の発達に悪い影響を与えます。

現在世界人口の1/4以上が読み・書きが出来ないと言われています。

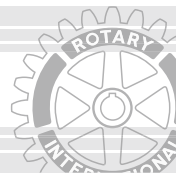
貧困の為、何百万人が栄養失調に。

識字率向上によってエイズ撲滅と麻薬撲滅。

主にアフリカ、アジアに住む15才～24才の1000万人がHIVに侵されているとの事。

以上、報告とさせていただきます。

第二回諮問委員会開催される



地区幹事 真下 恵司（本庄RC）

新年度もスタートいたしまして、3ヶ月経過いたしました。公式訪問ではそれぞれ各クラブの皆様には大変お世話になりまして有難うございます。

各クラブの状況を掌握させていただいております。次なる飛躍に役立たせてもらいたいと思っております。

第二回諮問委員会を東松山市「紫雲閣」に於きまして9月19日（土）13時30分～16時まで開催いたしました。諮問事項、報告事項は次の通りでした。

諮問事項

- (1)09-10年度ガバナー指名委員選出 野中委員長に決定
- (2)地区慶弔規程一部変更について（再提案）
- (3)台湾台風災害義援金、兵庫県西・北部豪雨災害義援金について

- (4)埼玉県地域防災サポート企業・事業所登録について

報告事項

- (1)ガバナーノミニー指名委員会より
- (2)クラブ奉仕・運営・組織に関するアンケート結果について
- (3)新会員ロータリー基礎知識研修会開催について（11月16日予定）
- (4)世界フェロー2名合格する（金子由佳、三浦耀子）
- (5)第一回ガバナー会議事録より
- (6)日豪青年相互訪問団の現況について
- (7)第38回ロータリー研究会参加申込みについて

意見交換

- (1)地区長期計画について（次回よりのテーマ）

お知らせ ＝義援金並びに支援金について＝

世界の仲間、人々が家や財産を失い、甚大な被害を被っております。

台風8号は台湾に50年来で最悪の被害をもたらしました。日を追うに従い、その被害の大きさが明らかになっております。

台風9号の豪雨は兵庫県内各地に深刻な水害をもたらしました。河川の氾濫によりロータリークラブの会員を含め大勢の方々が、住宅が流されるなど多数の家屋が床上浸水、倒壊する等の甚大な被害を被る事態となりました。

いずれも一刻も早い復旧の手助けとなるようガバナー会より、各地区ガバナーに義援金の取り纏めを行うよう協力要請が発信されました。

要請に応じて当2570地区では、台湾台風災害義援金100,000円、兵庫県西・北部豪雨災害義援金100,000円を諮問委員会に計り地区より一括で協力することといたしました。

又、「北朝鮮拉致被害者家族に対する支援金」については、人道的見地からの支援を要請され50,000円を送金しました。

今月の表紙



本庄祭り

江戸時代、中山道最大の宿場町として繁栄した本庄宿。その本庄市で毎年11月2日・3日に行われる「本庄まつり」。この本庄まつりは、毎年大勢の観光客が市内を埋め尽くす本庄市最大の伝統ある秋祭りです。現在、山車は10基あり、うち8基は市指定文化財で、いずれも明治5年から大正13年までに建造されました。神功皇后（上町）、日本武尊（宮本町）、加藤清正（七軒町）など、人形を乗せた絢爛豪華な山車が晩秋の中山道を巡行するさまは、まさに時代絵巻そのもの。それぞれの山車の彫り物・刺繍も見事に施された一級品で、北関東随一の山車として有名です。

表彰

米山功労者
(2回目)



倉林 敏澄
(児玉 RC)

米山功労者
(1回目)



和泉 由紀夫
(飯能 RC)

米山功労者
(1回目)



奥田 功次
(富士見 RC)

米山功労者
(1回目)



島田 敏郎
(富士見 RC)

米山功労者
(85 回目)



金子 千侍
(秩父 RC)

米山功労者
(6回目)



山田 勝治
(本庄南 RC)

米山功労者
(1回目)



堀川 明
(本庄南 RC)

米山功労者
(1回目)



深澤 隆之
(志木柳瀬川 RC)

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



倉林 敏澄
(児玉 RC)

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



秋元 伸一郎
(富士見 RC)

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



斉藤 重治
(富士見 RC)

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



竹内 英明
(富士見 RC)

ポール・
ハリス・フェロー



松本 仙太郎
(富士見 RC)

ポール・
ハリス・フェロー



阿部 晋一郎
(富士見 RC)

ベネファクター



新井 啓介
(行田さくら RC)

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



増島 光博
(志木柳瀬川 RC)

新入会員のご紹介



五十嵐 保

クラブ名：所沢東RC
入会年月日：2009年7月2日
勤務先：セレス所沢
職業分類：結婚式場
生年月日：1964年10月5日



上野 勝輝

クラブ名：坂戸さつきRC
入会年月日：2009年7月8日
勤務先：坂戸グランドホテル(株)
職業分類：ホテル
生年月日：1944年11月30日



赤澤 弘子

クラブ名：鶴ヶ島RC
入会年月日：2009年9月1日
勤務先：あいづはうす(株)
職業分類：不動産管理
生年月日：1948年10月21日



横山 明美

クラブ名：鶴ヶ島RC
入会年月日：2009年9月1日
勤務先：
職業分類：社会教育
生年月日：1952年1月14日



小林 八郎

クラブ名：志木RC
入会年月日：2009年9月2日
勤務先：(株)小倉造園
職業分類：造園業
生年月日：1955年2月14日



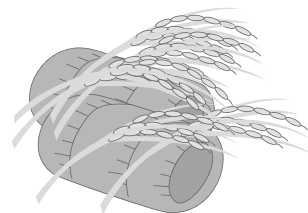
吉原 正

クラブ名：志木RC
入会年月日：2009年9月2日
勤務先：(株)東上セレクトサービス
職業分類：冠婚葬祭業
生年月日：1968年5月26日



高橋 和男

クラブ名：所沢西RC
入会年月日：2009年9月4日
勤務先：ミヨシトータルサービス(株)
職業分類：運搬
生年月日：1961年2月14日



訃 報

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



小此木 定一様 (深谷RC)

2009年10月17日ご逝去されました。
享年74歳
ロータリー歴
2001年3月入会 (在籍8年)

11月のスケジュール		
1	日	
2	月	
3	火	文化の日
4	水	
5	木	
6	金	公式訪問－所沢西RC／和光RC 30周年
7	土	
8	日	米山カウンセラー会議（紫雲閣）
9	月	公式訪問－熊谷西RC
10	火	公式訪問－児玉RC
11	水	公式訪問－新座こぶしRC
12	木	公式訪問－東松山、小川、東松山むさしRC合同
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	第38回ゾーン研究会・ガバナーエレクト研修会
20	金	〃
21	土	〃／ブライダル相談会（北坂戸オルモ）
22	日	〃
23	月	勤労感謝の日 第5G IM
24	火	公式訪問－秩父RC
25	水	
26	木	入間RC 50周年
27	金	
28	土	公式訪問－本庄RC／第2回会員増強セミナー
29	日	第2G IM
30	月	

12月のスケジュール		
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	R財団第2回オリエンテーション／ブライダルパーティー
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

文庫通信 (265号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報－ガバナー月信他から

- ◎「ロータリーの魅力について」 牧田静二 2009 2p (D.2620)
 - ◎「大連RCの『ロータリー宣言』(大連宣言)について」 岩渕 均 2009 2p (D.2770)
 - ◎「よねやま雑感」 板橋敏雄 2009 1p (D.2550)
 - ◎「三井報恩会(初代理事長米山梅吉)の結核撲滅と救済援助」長谷川 了 2009 3p (米山梅吉記念館館報)
 - ◎「概説－我が国に於ける戦前のロータリー運動」 金子秀隆 2009 6p
 - ◎「ロータリーを語る－ロータリー鼎談」足立功一(コーディネーター) 2009 4p (D.2500 IM 報告書)
- [上記申込先：ロータリー文庫(コピー／PDF)]
- ◎「ロータリアンが取り組んだ平和への道標」 坂本俊雄 2009 41・42p [申込先：レオパオラ FAX (042) 622-7271]
 - ◎「素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝②」 戸田 孝 2009 228p [申込先：D.2660 FAX (06) 6264-2661]

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 ■開館 午前10時～午後5時 ■休館 土・日・祝祭日



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2570

9月度 出席及び会員数報告

第1グループ (11RC)

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数 (人)								
		当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員
川 越	4	82.06	82.68	87	90	1	0	4	1	1	3	0
東 松 山	3	74.16	78.61	37	37	0	0	0	0	0	0	1
小 川	4	65.00	78.11	11	11	0	0	0	0	0	0	1
坂 戸	4	80.68	83.12	25	25	0	0	0	0	0	0	0
越生毛呂	4	74.10	76.03	28	27	0	0	0	1	0	-1	1
川越小江戸	4	95.45	96.56	22	22	0	0	0	0	0	0	0
川 越 西	4	82.90	85.59	20	20	0	1	1	1	-1	0	1
鶴ヶ島	3	83.00	86.33	29	31	2	0	2	0	2	2	4
川越中央	3	72.23	71.69	35	34	0	1	0	1	-1	-1	0
坂戸さつき	4	71.59	83.44	21	22	0	0	1	0	0	1	5
東松山むさし	4	79.04	80.57	32	33	0	0	1	0	0	1	2
合 計		78.20	82.07	347	352	3	2	9	4	1	5	15

第4グループ (12RC)

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数 (人)								
		当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員
深 谷	4	85.00	87.23	64	65	0	0	1	0	0	1	8
本 庄	4	90.58	92.64	65	68	0	0	3	0	0	3	6
秩 父	4	85.60	82.87	52	53	0	0	1	0	0	1	0
寄 居	4	89.86	85.13	37	37	0	0	0	0	0	0	1
児 玉	4	50.00	58.46	19	19	0	0	0	0	0	0	0
岡 部	3	78.40	76.93	22	22	0	0	0	0	0	0	2
深 谷 東	4	72.05	70.71	65	65	0	0	0	0	0	0	0
上 里	2	100.00	98.60	7	8	0	0	1	0	0	1	0
川 本	4	95.00	94.00	17	17	0	0	0	0	0	0	0
皆野・長瀬	4	90.70	90.70	17	17	0	0	0	0	0	0	3
本 庄 南	3	80.51	74.26	21	24	0	0	3	0	0	3	0
深谷ノース	3	87.71	78.08	37	38	0	0	1	0	0	1	0
合 計		83.78	82.47	423	433	0	0	10	0	0	10	20

第2グループ (9RC)

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数 (人)								
		当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員
朝 霞	4	100.00	100.00	35	34	0	0	0	1	0	-1	0
上 福 岡	4	93.75	87.84	17	17	0	0	0	0	0	0	0
志 木	4	92.44	92.30	48	50	2	0	2	0	2	2	0
富 士 見	3	84.85	84.84	46	46	0	0	0	0	0	0	0
新 座	4	85.58	88.93	33	32	0	0	0	1	0	-1	3
和 光	4	89.33	90.36	21	21	0	0	0	0	0	0	0
朝霞キャロット	3	88.89	88.81	12	12	0	0	0	0	0	0	0
志木柳瀬川	3	93.80	92.97	14	14	0	0	0	0	0	0	6
新座こぶし	4	95.31	95.80	16	16	0	0	0	0	0	0	3
合 計		91.55	91.32	242	242	2	0	2	2	2	0	12

第5グループ (10RC)

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数 (人)								
		当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員
熊 谷	4	76.85	83.34	89	92	0	0	3	0	0	3	3
行 田	4	65.91	69.26	55	55	0	0	0	0	0	0	1
羽 生	4	80.50	80.07	36	35	0	0	0	1	0	-1	2
加 須	4	81.22	88.50	39	39	0	0	0	0	0	0	1
熊 谷 西	3	64.30	68.19	26	26	0	0	0	0	0	0	1
行田さくら	4	72.30	76.90	39	40	0	0	1	0	0	1	0
熊 谷 東	4	93.75	94.46	31	32	0	0	1	0	0	1	2
吹 上	4	85.70	88.98	15	16	0	0	1	0	0	1	0
熊谷龍原	4	94.95	94.41	27	28	0	0	1	0	0	1	0
熊 谷 南	4	57.50	61.17	26	27	0	0	1	0	0	1	2
合 計		77.30	80.53	383	390	0	0	8	1	0	7	12

第3グループ (12RC)

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数 (人)								
		当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員
入 間	4	75.60	82.65	43	43	0	0	0	0	0	0	1
所 沢	4	80.26	83.19	65	65	0	0	0	0	0	0	4
飯 能	4	85.40	88.23	62	63	0	0	1	0	0	1	1
狭 山	4	100.00	99.65	24	23	0	1	0	1	-1	-1	1
新 所 沢	4	83.84	89.06	33	33	0	0	0	0	0	0	2
日 高	4	85.00	85.83	24	24	0	0	0	0	0	0	4
所 沢 西	4	94.80	92.57	44	45	1	0	1	0	1	1	1
新 狭 山	3	89.17	91.76	25	25	0	0	0	0	0	0	0
所 沢 東	3	94.43	92.65	36	38	0	0	2	0	0	2	3
入 間 南	4	75.89	84.30	35	35	0	0	0	0	0	0	0
所沢中央	3	88.70	90.43	37	38	0	0	1	0	0	1	0
狭山中央	4	90.05	87.95	33	33	0	0	2	2	0	0	5
合 計		86.93	89.02	461	465	1	1	7	3	0	4	22

総グループの合計 (54RC)

出席率 (%)		上段・54クラブ会員数 (人) / 下段・女性会員数										
当月	通算	年初 (7/1)	9月 末	9月 入会数	9月 退会者	本年度 入会数	本年度 退会者	9月度 純増数	本年度 純増数			
83.44	84.96	1856	1882	6	3	36	10	3	26			
		79	81	2	0	2	0	2	2			

